

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	情報社会科学基礎		
英文授業科目名	Fundamentals of Social Science of Information		
開講年度	2004年度	開講年次	
開講学期	前学期	開講コース・課程	博士前期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	情報システム学研究科-情報システム学研究科-基礎科目		
開講学科・専攻	情報システム設計学専攻 情報ネットワーク学専攻 情報システム運用学専攻		
担当教官名	太田 敏澄		
居室	P-515		

公開E-Mail	授業関連Webページ
ohta@is.uec.ac.jp	<a href="http://www.ohta.is.uec.ac.jp/">http://www.ohta.is.uec.ac.jp/</a>

<b>【講義の狙い，目標】</b>
<p>本講義は，情報システムに密接に関連した社会科学についての基礎的な理解を深めることを目的としています。</p> <p>情報システムの企画設計やマネジメントに携わる人には，技術的な問題の解決だけではなく，社会での制約やそのシステムが社会に及ぼす影響を考慮に入れたアプローチが要求されます。そこでは，理工学的アプローチでは解決できない問題，畏が待ち構えているのです。人間を要素とする社会システムの捉え方・モデル化の方法，問題解決の方法論を学ぶことにより，システムの理解を基礎としたISにおける社会科学的分野の基礎を身につけられるようにします。</p>

<b>【内容】</b>
<p>(1) 社会学，政治学，経済学，経営学などの社会科学的領域の中からいくつかの領域を選択し，それらがどのように対象を把握しているのか，基礎的な方法論を講義します。</p> <p>(2) システム科学などで社会現象がどのようにモデル化され、解析されているかを紹介し，また，その問題点や限界などにも言及します。</p> <p>(3) 知的所有権などの基礎的な法律的知識を説明します。</p>

<b>【教科書，参考書】</b>
<p><b>教科書</b></p> <p>サイモン，H.A.：「システムの科学（第3版）」，パーソナルメディア</p> <p><b>参考書</b></p> <p>太田他：「社会情報システム学・序説」，富士通ブックス</p> <p>太田他：「社会情報学のダイナミズム」，富士通ブックス</p> <p>稲葉・太田他：「社会の中の企業」，八千代出版</p> <p>松原望：「計量社会科学」，東京大学出版会</p>

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

高橋伸夫：「組織の中の決定理論」，朝倉書店

### 【予備知識】

特に予備知識は，必要としません．

### 【演習】

授業では，討論を取り入れる予定です．

### 【成績評価】

### 【その他】

I S の修了生として最低限必要な社会科学での思考や方法論を身につける，理工系学生のための講義です